

当校におけるコロナウィルス関連事項についてご説明いたします。

なお、個人情報保護の観点から、個人を特定する情報は公表いたしかねますが、その点はご了承ください。

年齢：20代

性別：女

経緯：

4月2日 Aさんと間接的に接触（Aさんは仙台市により感染が確認された方です）

4月6日 学校に登校（マスク着用、入退室時手指消毒、机消毒、換気）。およそ30分後に帰宅

4月7日 Aさんの感染が判明

4月8日 保健所から、Aさんの濃厚接触者として、4月2日の接触日から2週間の自宅待機を要請される。
(4月16日まで)

当該学生及び同居の学生の関係各所と連絡、相談。

同居の学生についても、学校の判断で当該学生と同様に同期間自宅待機とする。

4月15日 当該学生が37.3度の発熱。帰国者接触者センターに連絡

4月16日 朝平熱に戻る。午後PCR検査を実施

4月17日 午後陰性と判明

陰性と判明し、2週間の自宅待機期間を満了したため、同居のほか2名とともに自宅待機解除

なお、Aさんと当該学生とは全く面識もなく、同時に同空間を共有しておりません。学生にとりましても完全な予防・予期のしようのない状況であったことを申し添えます。

4月8日に自宅待機を要請され、本人及び同居の学生も不安であったろうと思います。

本校といたしましても、風評被害のないことを切に願いつつ

コロナウィルス拡大防止の観点から、休校措置を継続するとともに、

学生の健康観察を続けてまいります。

以上

東洋国際文化アカデミー